

- ・本コンソーシアムは、インフラ維持管理や災害調査・応急復旧の現場へのロボット導入を推進。
- ・平成28年度は、ロボットの導入が想定される実環境を試験フィールドとして提供するとともに、河川・道路等の施設管理者としてのニーズを提供し、インフラ用ロボットの開発を支援。

## ①橋梁点検 -6月-

### 蒲原高架橋



現状



将来

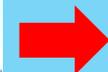


## ②トンネル点検 -9月-

### 模擬トンネル



現状



将来



## ③災害調査 -11月-

### 大沢扇状地



イメージ



災害対応に資するロボットの活用及び開発促進

## ④堤防点検 -2月-

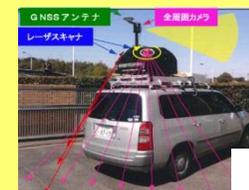
### 根尾川河川敷



イメージ



ドローン操作者の育成支援



MMSIによる堤防点検

- ・i-Constructionとは、建設現場における生産性を向上させる国土交通省の新たな取り組み。
- ・土工の現場において、ドローン等による3次元測量の導入による短時間かつ高精度な施工計画の立案や工事検査の省力化等を行う。
- ・また、ICT建設機械のさらなる普及を推進し、施工の効率化を図る。

## ①ドローン等による3次元測量



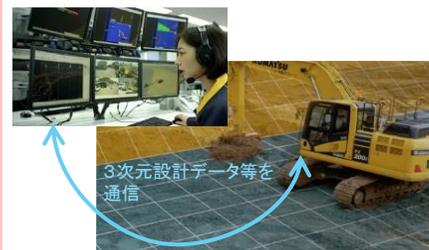
ドローン等による写真測量等により、短時間で面的(高密度)な3次元測量を実施。

## ②3次元測量データによる設計・施工計画



## ③ICT建設機械による施工

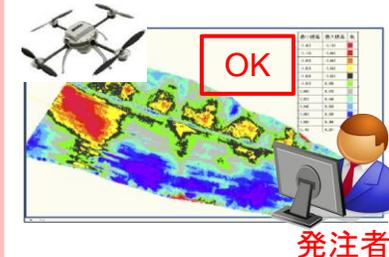
3次元設計データ等により、ICT建設機械を自動制御し、建設現場のIoT(\*)を実施。



※IoT(Internet of Things)とは、様々なモノにセンサーなどが付され、ネットワークにつながる状態のこと。

## ④検査の省力化

ドローン等による3次元測量を活用した検査等により、出来形の書類が不要となり、検査項目が半減。



測量

設計・  
施工計画

施工

検査